

令和 4 年、2022 年度 実績

【学会発表】

● 検体

1. 白田忠雄. リスクマネジメントを始めて思うこと…新たな疑問点. 2022 年度 日本医療検査科学会、2022.10(兵庫)

● 輸血

1. 木村枝里. 当院における IAT と酵素法による不規則抗体スクリーニングの実施状況. 2022 年度 日臨技 関甲信支部・首都圏支部医学検査学会、2022.10(栃木)
2. 外山真彦. 不規則抗体検査陰性であったが、交差適合試験で不適合輸血を防止した低力価抗体の症例. 第 40 回 茨城県臨床検査学会、2022.11(茨城)

● 病理・遺伝子

1. 阿部香織 . ワークショップ 2 呼吸器液状化細胞診の現状と更なる展望-臨床とリサーチと-「呼吸器液状化細胞診の有用性とその応用に向けて」. 第 62 回 日本臨床細胞学会春期大会、2021.6(千葉)
2. 阿部香織 . がんゲノム医療における病理検査室の取り組み. 多地点合同メディカルカンファレンス(多職種によるゲノム医療提供体制の効率化)、2022.3(Web)
3. 下斗米祐美. 試薬・消耗品管理のシステム化による効率化について. 第 40 回 茨城県臨床検査学会、2022.11(茨城)
4. 阿部香織 . 病理検体取り違え時の検体識別の手法～臨床検査でできること～. 第 60 回 全国自治体病院学会、2022.11(沖縄)
5. 小井戸綾子 . 当院の検査体制が SARS-CoV-2 PCR 持続要請妊婦の周産期管理・感染管理に貢献した一例. 第 60 回 全国自治体病院学会、2022.11(沖縄)

【講演・座長】

● 検体

1. 大内恵理子 パネルディスカッション「医療現場が求める臨床検査技師像(検査室)とは」、第 40 回 茨城県臨床検査学会、令和 4 年 11 月 6 日(茨城)

● 感染制御

1. 磯田達也 講師「微生物検査ミニレクチャー～呼吸器材料(喀痰)～」、茨城県臨床検査技師会 感染疫学検査部門研修会(微生物検査分野)、令和 4 年 9 月 30 日(Web 配信)
2. 磯田達也 講師「全自动遺伝子解析装置 Film Array 導入による効果」、多地点合同メディカル・カンファレンス「茨城県立中央病院における遺伝子・ゲノム関連検査に関する取り組み」、令和 5 年 3 月 17 日(Web 配信)

● 病理・遺伝子

1. 小井戸綾子 講師「やってみてわかった！肺がん遺伝子検査 茨城県立中央病院 Ver.」、「～やってみてわかった！～ 肺がん遺伝子検査 実践お悩み解決セミナー肺がんマルチプレックス遺伝子検査を成功させるには!?」、令和 4 年 8 月 18 日(Web 配信)
2. 阿部香織 講師「遺伝子・病理検査室 ISO15189 ～Before & After～」アーカイブ遺伝子

- Web Live Seminar 2022、令和 4 年 8 月 27 日 (Web 配信)
3. 安田真大 講師「呼吸器症例解説」、2022 年度 第 1 回 茨城県臨床細胞学会研修会、令和 4 年 9 月 11 日 (Web 配信)
 4. 阿部香織 講師 「病理医負担軽減のための病理担当の臨床検査技師による切り出し業務」、日本臨床衛生検査技師会「病棟業務とタスク・シフト・シェア推進」講習会、令和 4 年 1 月 29 日～2 月 28 日 (Web 配信)
 5. 阿部香織 講師 「第四回 外部精度管理調査 結果報告」、第 9 回 遺伝子病理・検査診断研究会 定期報告会、令和 5 年 2 月 18 日
 6. 阿部香織 講師 「がんゲノム外来へのサポートメンバーとしての参画」、多地点合同メディカル・カンファレンス「茨城県立中央病院における遺伝子・ゲノム関連検査に関する取り組み」、令和 5 年 3 月 17 日 (Web 配信)
 7. 小井戸綾子 講師 「ミスマッチ修復遺伝子に関する臨床検査～免疫組織化学染色とメチル化解析」、多地点合同メディカル・カンファレンス「茨城県立中央病院における遺伝子・ゲノム関連検査に関する取り組み」、令和 5 年 3 月 17 日 (Web 配信)
 - 8.
- 生理機能
1. 長須健悟 座長、生理・管理運営・チーム医療 口演、第 40 回 茨城県臨床検査学会、令和 4 年 11 月 6 日 (茨城)

【論文】

□ 原著

1. 阿部香織、小井戸綾子、安田真大、古村祐紀、渡邊侑奈、斎藤仁昭、飯嶋達生：迅速細胞診 (ROSE) の有用性と実際. Medical Technology Vol.50 No.10 2022